

笠岡ライオンズクラブ & 笠岡東ライオンズクラブ合同例
5月18日 笠岡グランドホテル



笠岡東ライオンズクラブ 会長 東川 三郎

5月18日に笠岡グランドホテル鳳凰の間で行われました笠岡ライオンズと笠岡東ライオンズクラブの合同例会は和やかな内に行われました。

例年の事で又、皆様よくご存知の方々なので、和気あいあいに過ごす事が出来た。ただ、年々会員の皆様がお年をめしていく中で、どうしても若い会員の増重要不可欠であります。

若い人が入りやすい様抜本的に早急に変わる事を強く感じた次第です。



ライオンズクラブ国際協会 336-B 6R-1Z

笠岡東



Lions News

2017-2018年度 第12号



PictureCard で観る昔の笠岡

笠岡東ライオンズクラブ スローガン 『郷土の礎に成る奉仕』

地区ガバナー スローガン 『成せばなる We Serve!』

国際会長テーマ 『次なる山を目指して、そしてその向こうへ』
国際会長 ナレシュ・アガワル (インド)

336-B 地区アクティビティ・スローガン 『未来に繋ぐ 美しき心と地域』

笠岡風景

この度、笠岡の写真葉書 (Picture Card) を発見しましたのでご披露
 お願い：岡本文明堂発行と記されていますのは旧本町に在った岡本文房具店だと
 写真の風景は大正末期から昭和初期のものと推測しています。 確かな事情をご
 情報委員会までお知らせください。よろしく願いいたします。



国鉄山陽本線の南に広大な紡績工場が存在します。
 福島紡績なのか、その後の敷島紡績なのか不明。



所狭しと住居が立て込んでい
 山は可能な限り畑として開墾



景の港岡笠
 帆船が停泊しています。



岸海越伏町岡笠 伏越を FUSEKOSHI と表



小野竹喬 水墨風景図金屏風



笠岡の旧西本町に生まれ京都にて画業の研鑽を積み、後に文化勲章を授
 小野竹喬画伯の作品が南昌院 (L. 金山真澄住職) に在ります。
 高野山真言宗南昌院は小野家の菩提寺です。
 古城山から神島を望む風景をモチーフに描かれた大作です。制作時期は
 中心と成って国画創作協会を立ち上げて間もない昭和初期の作品